

「知的財産教育講演会の開催」[5月12日(木)実施]

先日、岐阜県の大垣養老高等学校の 中野輝良 先生を昨年度に引き続き本校にお招きし、「知的財産教育講演会」と銘打って、講演会(全学年)及び学習会(2年商業科)を開催しました。皆さんに知的財産に関する考え方を学んで、利用することで、「創造力・実践力・活用力」を身につけて、近い将来に役立ててもらいたいということが主旨でした。講演会では、「知的財産とはどんなもの?」を、実際の企業や商品を使って具体的に説明をして頂きました。その後の感想では、皆さん好評でした。

【全体講演会の風景】



ユーモアを交えて、講演してくださったので、とても解り易く、しっかり聞いていました。



いつもは何気なく選んでいるけど、恐るべし商標戦略。

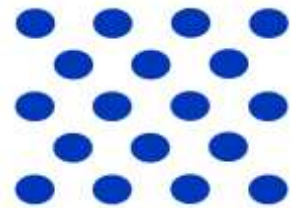


カップヌードルをこんな形で分解する人はいないはず。



700円!これが売れているんだから、アイデアの勝利かな? (右図 観光列車いづたま

「白ぬりの濃い人」さすが のクッキー8枚) ここにまでくると揉めない?



よく考えると、白地に青い水玉だけで、その商品がわかるってことは、完全に刷り込み?

【2年「商品開発」学習会の風景】

様々な種類の「ポッキー」を試食しながら?付箋紙で意見を出し合って……。いろいろな意見が出ました。

【あとがき】

皆さん、今回の講演会はいかがだったでしょうか?身近なものでも、いつも私達が何気なく見たり、聞いたり、購入したり、使用したりしている物は、研究やアイデアの宝庫です。中野先生も話をしてくださいましたが、企業も「失敗は日常茶飯事。それでも日々、創造力と発想力を持って、挑戦!」しています。

今後は、学んだことを活かして様々な事に「チャレンジ」していきましょう。



【3年「広告と販売促進」PTA総会での 開発商品「鶴恋莓(つるこい)」の販売風景】



今年度は、3年生商業科が授業「広告と販売促進」の一環で、PTA総会の日に、昨年度開発した、パイ生地菓子「鶴恋莓(つるこい)」を試験的に販売してくれました。味も好評で、販売開始すぐに200個売れました。(右は、ポスターと包装紙)

